



2026年4月1日

農中 JAML 投資顧問株式会社

## 運用資産規模 2,000 億円に到達 ～リートとファンドの両輪で成長を加速～

農中 JAML 投資顧問株式会社(本社:東京都中央区日本橋室町三丁目4番4号、代表取締役社長:山下 和典)において、運用する非上場のオープンエンド型不動産投資法人(以下、「私募リート」)「農中 JAML リート投資法人」および私募ファンドの運用資産規模が総額2,000 億円に到達いたしましたので、お知らせいたします。

農中 JAML リート投資法人は、機関投資家等の中長期的な運用ニーズに応えることを目的として、2022 年9 月に運用を開始しました。農林中央金庫、JA 三井リースグループによる力強いスポンサーサポートのもと、オフィスや住居を中心に外部成長を進め、運用開始から約3年半で運用資産規模が約1,000億円に到達しました。これは、当初企画段階で設定した「運用開始 5 年以内を目途に 1,000 億円規模」の目標額に対して、前倒し達成を果たしたものです。

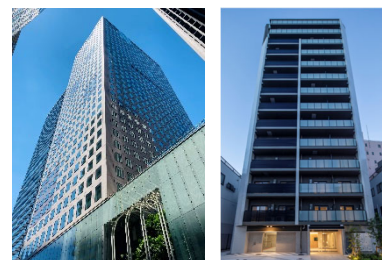
また、私募ファンドは、私募リートと並ぶ第2の柱として 2025年4月に事業を開始しました。私募リートでは捕捉しきれない運用機会を捉えることにより、運用資産規模は事業開始から約1年で約 1,000 億円に到達いたしました。

引き続き、外部成長や内部成長等を通じた運用資産の価値向上に努め、投資家の皆様の価値の最大化、多様な運用ニーズにお応えする商品の提供を図って参ります。

## 1. 私募 REIT の概要

名称	農中 JAML リート投資法人
運用形態	非上場オープンエンド型不動産投資法人
投資対象	総合型（ヘルスケア施設を除く）
投資地域	全国
運用開始	2022 年 9 月
格付け	A+ 安定的(JCR)

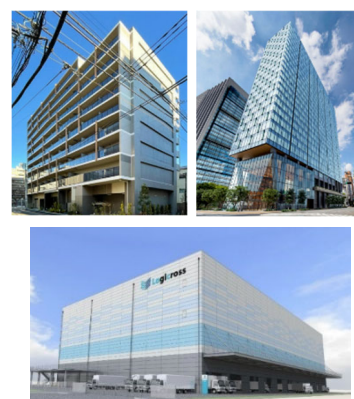
運用資産例



## 2. 私募ファンドの概要

概要	PJ 毎に SPC を組成
スキーム	GT-TK スキーム、TMK スキーム
出資者	PJ 毎に招聘 (スポンサーセイムボード出資も検討)
投資対象	オフィス、住宅、物流、商業、ホテル等
投資地域	全国
取組実績	・首都圏築浅レジを核とするレジファンド ・大型物流施設のブリッジファンド ・都心新築Sクラスビルの区分所有権 等

運用資産例(予定含む)



## 3. 資産運用会社の概要

会社名	農中 JAML 投資顧問株式会社
所在地	東京都中央区日本橋室町三丁目 4 番 4 号 OVOL 日本橋ビル 7 階
代表者	代表取締役社長 山下 和典
設立	2021 年 9 月 15 日
登録免許	宅地建物取引業免許 東京都知事 1 第 107298 号 宅地建物取引業法上の取引一任代理等の認可 国土交通大臣認可第 143 号 金融商品取引業登録(投資助言・代理業、投資運用業) 関東財務局長(金商)第 3334 号
株主	農林中央金庫(70%)、JA三井リース株式会社(30%)
会社 HP	<a href="https://www.njia.co.jp/">https://www.njia.co.jp/</a>

以上